GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2024-25年度　国際ロータリー第2650地区ガバナー月信

March 2025

3

Vol.9

東大寺　二月堂　修二会（お水取り）
撮影：木村昭彦（一般財団法人奈良県ビジターズビューロー提供）

薬師寺修二会（花会式）（写真提供：薬師寺）

壷阪寺大雛曼荼羅（写真提供：壷阪寺）

RI第2650地区スローガン

持続可能なロータリーに！共に学び、共に行動

Make Rotary Sustainable！　Learn together Act together

ロータリー特別月間　3月｜水と衛生月間

2024-25年度 ガバナー
中本　勝

2024-25年度 国際ロータリー会長
ステファニー A. アーチック

Rotary District 2650

THE MAGIC OF ROTARY

3月
ガバナーメッセージ

３月になりました。３月は水と衛生月間です。ステファニー・アーチック会長のお得意な分野ですね。わが国には水と衛生の問題を有する地域は被災地を除きほとんどないかと思いますが、世界には深刻な課題を抱えている地域が多数あることは忘れられてはなりません。

さて、アーチック会長といえば、昨年12月、横浜で開かれましたロータリー研究会にお越しになりました。わが地区から参加された方も多数おられました。残念ながら私は、最終日の15日は地区内の奈良西 RC の55周年記念例会に出席するため参加できず、あとで刀根パストガバナーが作成された質疑応答メモを読んで、日本のロータリアンとのオープンフォーラムでアーチック会長が話された内容を知りました。

人頭分担金の値上げに関連して、アーチック会長は、「驚くべきことではない。世界的にインフレになっている。ビジネスの費用も高くなっている。ロータリーもビジネスだ。だからお金が掛るのです。・・・・人というものは価値を感じるものにお金を払うのです。有名な〇〇歌手のコンサートには人はびっくりするほど高いお金を払っています。」などと述べられたそうです。（歌手は誰を想定されたのでしょう。テイラー・スウィフトでしょうか？）

人頭分担金の値上げに賛成か反対かはともかく、「ビジネスの費用も高くなっている。ロータリーもビジネスだ。だからお金が掛るのです。」とは一体どういう見識なのでしょう？

わが国に８万人以上いらっしゃるロータリアンの中で、ビジネスだと思ってロータリークラブに入会し、ビジネスだと認識してロータリーの奉仕活動をしておられる人は何人おられるのでしょう。いや、ただの一人でもおられるのでしょうか。

他の誰でもない国際ロータリーの会長が、日本で開催されたロータリー研究会という公式の場でこのような見解を述べられたことの意味は決して小さくはないでしょう。

アメリカ合衆国という世界最強の偉大な国のリーダーが理想とか理念などに目もくれず、自国の目の前の利益を露骨に追い求められることに我々は強い危惧を抱いている一方で、国際ロータリーはそんなアメリカ合衆国の現在のリーダーとは対極の立場にあると漠然と理解していましたが、今回のアーチック会長の見解を聞いて、そんな単純なものではないと思い直しました。

ここで言えることは、わが国とわが国のロータリアンにとって、お手本となる国はもはやないということです。つまり、私たちが自分で自分の進むべき道を考えなければならない時代が既に来ているのです。覚悟せねばなりません。

国際ロータリー第2650地区
2024-25年度ガバナー
中本 勝
奈良ロータリークラブ所属

地区ロータリー財団補助金管理セミナー

2025年１月18日（土）　場所　ホテルグランヴィア京都　３階「源氏の間」

13:25　開会点鐘
13:40　講演・平和フェローの経験とその後の活動（講師：金子由佳様）
14:30　議題１（地区補助金の事業を企画立案する場合、避けるべき事業）
15:10　議題２（避けるべき事業を、どの様に改善するのが良いか）
15:50　グローバル補助金活用について（鶴田哲司委員長）
15:55　質疑応答
16:20　閉会点鐘

セミナーの内容は、従来の聴くだけのセミナーから、自らが参加して意見を述べるRLI方式のセミナーとして開催し、この財団補助金管理セミナーに参加するためには、事前に指定のイーラーニングを受講していただく必要が有りました。

初めて参加のロータリアンからは若干の当惑が感じられたが、金子由佳様の経験を聴いて戴き、その後のテーブルディスカッションの場に於いて、その意味を理解して戴きました。

テーブルディスカッションでは、各クラブが思う事業と申請時の注意点などを、全員参加型で意見を出していただき、不明点の確認や他クラブの事業に関する情報交換などが活発に行われました。

また、各議題のディスカッション後にテーブル発表も有り、その内容は会場全体で更に共有できるものでした。

質疑応答の場でも、質問内容が事業に関係するものであり、参加されたロータリアンの意識が高いことを感じるセミナーと成りました。

今回のセミナーは、参加者も開催者も有意義な時間を共有するものでした。　参加者：261名

（地区ロータリー財団委員会　委員長　松原六郎　福井フェニックスRC）

クラブロゴを正しく使いましょう

これは国際ロータリーの公式ロゴで、歯車とその左側に配置される「Rotary」という文字で構成されます。「Rotary」の文字は、可視性と認知を高めるためのものです。公式ロゴはいかなる形でも改造することはできません。公式ロゴと簡易公式ロゴは、すべての印刷・デジタルの資料に適用できます。ロゴが 1.25 センチ未満になる場合、または刺繍される場合は、簡易ロゴを使用することが推奨されています。

クラブやその他のロータリー関連団体の活動で使う場合には、常にクラブ名、地区番号、ゾーン番号入りのロゴを使い、公式ロゴを単体で使わないようにしてください。

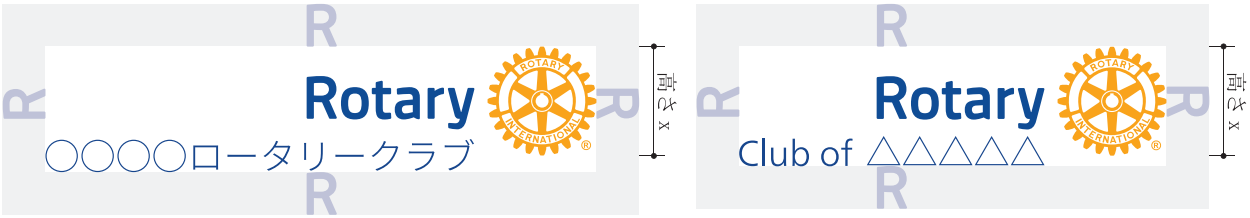
ロゴに入れるクラブ名は、加盟認証状に記載された名称または地域社会で知られている名称としてください。

公式ロゴ

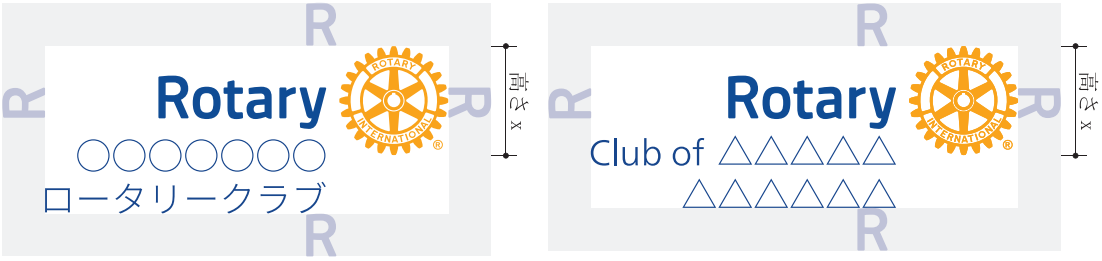
簡易公式ロゴ

MyRotary ブランドリソースセンター > ロータリーのブランド > ブランドの要素 > ロゴとグラフィック > 公式ロゴ及びロゴシステムより抜粋

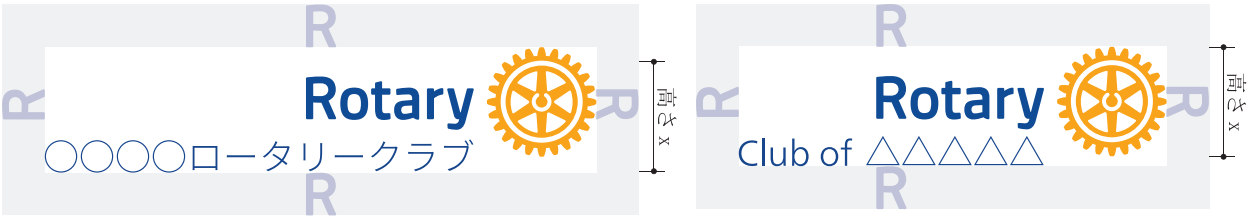
○公式ロゴにクラブ名を入れ、周囲には「Rotary」の「R」と同じ高さの余白を設けて使用する。（ロゴの高さ x は 1.25 センチ以上）



○クラブ名が長い場合（ロゴの高さ x が 1.25 センチ以上）



○ロゴの高さ x が 1.25 センチ未満になる場合、または刺繍する場合は簡易ロゴを使用する。



ロゴのクイックガイド (2020 年 12 月) より抜粋。組み合わせロゴは除く。

※英語表記のクラブ名入りロゴを作成する場合は、ブランドリソースセンターに入るまでに言語を English に変えてください。

クラブ名入りロゴは「MyRotary ブランドリソースセンター」のテンプレートを使用し作成してください。ブランドリソースセンターで作成できないロゴは使用不可とお考えください。

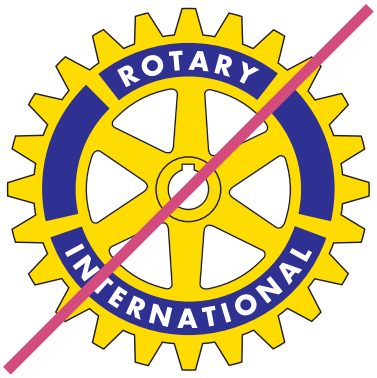
クラブロゴの誤った使い方

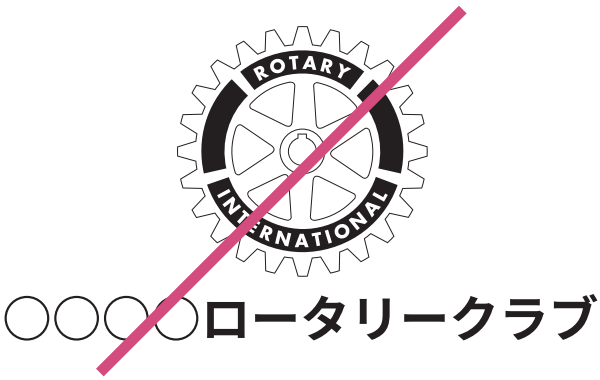
○公式ロゴにクラブ名以外を入れて使用しない。（地区番号、スローガン等）

○指定されたロータリー色以外は使用しない。（単一色は黒、アズール、白のみ）

○クラブでは公式ロゴ単体及び地区番号が入ったロゴは使用しない。

○以前のロゴマークは使用しない。





※唯一の例外は 2013 年 7 月以前の出来事に関連する歴史的な写真に表示される場合のみ。

MyRotary ブランドリソースセンター > ロータリーのブランド > ブランドの要素 > ロゴとグラフィック > ロゴ作成の注意事項より抜粋

クラブの封筒･名刺･HP･週報･事業チラシなどを改めてご確認ください。
各クラブ事務局にて、正しいクラブ名入りロゴのデータを保管してください。

詳しくは「MyRotary ブランドリソースセンター > ロータリーのブランド」をご覧ください。
「MyRotary> ラーニングセンター > 公共イメージ > ロータリーのロゴ」でも学ぶことができます。

団塊の世代とロータリー

（滋賀第３グループ　ガバナー補佐　藤野　潔　八日市南 RC）

ロータリークラブに入会して25年になります。私は団塊の世代、前期高齢者から後期高齢者に代わる年代です。私が所属する八日市南クラブでは37会員中７名が同年代。

同年代の会員が顔を合わせお酒が入ると、健康・ゴルフ・旅行・後継者・・最近は西国33カ所巡礼・四国88カ所巡礼（大半はスタンプラリーに近い感覚）の話が追加されました。2024年はうるう年、四国88カ所巡礼は逆うちにご利益があるとか。

話題は豊富、内容は結構ポジティブ（ゴルフはまず100を切る・秘湯情報交換・・）。

ところが、ロータリー会員増強の話になると少しトーンが下がります。増強の対象になる人は子供や孫の世代、なかなか実態が判らないのが現状です。

持続可能なロータリーにするため会員基盤の維持・増強に（団塊の世代）をうまく使ってください。経験と時間はたっぷりある（団塊の世代）

2025年問題。団塊の世代があと何年会員として活躍できるのか、大きな問題でもあります。

使えるのは後十年余り、使い減りしない年代です。

持続可能なロータリーに！共に学び、共に行動

団塊の世代をうまく使ってください。

井の中の蛙大海を知らず

（福井第１グループ　ガバナー補佐　平野洋一　福井 RC）

今年１年間限定でガバナー補佐をさせて頂く事になりました。地区出向の経験がほぼ無い私がガバナーをやる事になり、勉強と経験を積む為に一度ガバナー補佐をやった方が良いという貴志前ガバナー補佐からの助言により、ガバナーノミニーと兼務しながらお役目を果たす事になりました。ガバナー補佐として、又ノミニーとして週末に何度も京都で会議に出席し、2650地区の皆さんが熱心に委員会の活動を行われているのを目の当たりにし、これがロータリーの本当の活動なのだと感心すると同時に、如何に自分が井の中の蛙であったかを思い知らされました。私のロータリーの世界は130人の福井ロータリークラブが全てだったからです。福井ロータリークラブの活動に参加し多くの友を得、福井県内で奉仕活動を行っていく、それが私のロータリーの全てでした。2650地区にはその何十倍もの仲間がいて、更に日本中、世界中で世の中に良い事をしている人がたくさんいるという事を知りました。ですがきっと私の様に、本当のロータリー活動を知らないロータリアンが多くを占めている様な気がします。ロータリーに入会する動機やきっかけは様々で、何を求めるかも人それぞれだと思います。クラブ内で親睦だけを求めて入られるのも大変良い事だと思います。ですが、そういう人達も一度ＩＭや地区大会に参加して2650地区のスケールを体感してみては如何かと思います。そうする事で自クラブだけでは体験出来ない貴重な経験とロータリーに対する今までと違った使命感が生まれるかも知れません。私は地区の活動に参加する様になってロータリアンとしての大きな目標を見つけた気がします。どうぞ今、自クラブだけがロータリーの世界だと思われている人も、2650地区の大きな世界の中で新たなロータリアンとしての自分を見つけてもらえれば幸いです。

国際ロータリー第 2650 地区　2024 年 12 月会員数の増減および出席率表

京都府（42クラブ）

クラブ名	前月末会員数	入会	退会	12月末会員数	期首会員数	入会累計	退会累計	例会数	出席率%	女性会員数
綾部	26	0	0	26	26	0	0	3	98.61	1
福知山	45	0	0	45	42	3	0	3	87.63	2
福知山西南	49	0	0	49	49	1	1	4	87.69	3
亀岡	32	0	1	31	32	0	1	3	100.00	0
亀岡中央	13	0	0	13	13	0	0	2	73.07	1
京丹後	22	0	0	22	22	0	0	3	87.88	2
京都	201	0	1	200	187	16	3	4	99.73	9
京都伏見	91	0	0	91	87	4	0	3	79.55	6
京都平安	20	0	0	20	25	0	5	2	90.00	5
京都東	86	0	1	85	81	6	2	3	88.43	3
京都東山	55	0	2	53	55	1	3	3	69.37	5
京都北東	19	0	1	18	19	0	1	4	73.21	1
京都イブニング	15	0	2	13	14	1	2	3	78.56	0
京都城陽	28	0	0	28	27	1	0	4	78.78	5
京都桂川	38	0	0	38	33	5	0	3	72.50	4
京都北	60	0	1	59	58	3	2	3	74.69	3
京都南	256	0	4	252	249	10	7	4	86.71	6
京都モーニング	38	0	1	37	38	0	1	3	83.67	5
京都紫野	38	0	0	38	36	3	1	4	88.57	1
京都中	34	0	0	34	32	2	0	4	84.74	0
京都西	93	1	0	94	92	3	1	4	99.12	1
京都乙訓	30	0	1	29	30	0	1	3	87.18	0
京都洛中	78	0	1	77	77	1	1	3	100.00	3
京都洛北	76	0	1	75	76	0	1	4	100.00	0
京都洛南	29	0	2	27	27	2	2	4	86.01	2
京都洛西	48	0	0	48	47	1	0	3	77.08	9
京都洛東	42	0	1	41	41	1	1	4	73.81	0
京都嵯峨野	19	0	0	19	18	1	0	3	80.72	2
京都さくら	30	0	0	30	30	0	0	3	72.08	5
京都西北	21	0	0	21	25	0	4	3	87.06	3
京都西南	47	0	0	47	46	1	0	4	88.05	3
京都紫竹	23	0	0	23	22	1	0	3	76.47	3
京都朱雀	41	0	0	41	39	2	0	3	82.25	6
京都田辺	19	0	0	19	19	0	0	3	88.89	4
京都山城	14	0	4	10	15	1	6	3	85.71	2
京都八幡	16	0	0	16	15	1	0	4	87.50	1
舞鶴	28	0	1	27	28	0	1	3	89.82	0
舞鶴東	36	0	0	36	36	0	0	3	87.34	4
宮津	26	0	2	24	23	3	2	4	84.32	1
園部	21	0	0	21	21	0	0	3	90.32	0
宇治	32	0	0	32	32	0	0	4	85.10	1
宇治鳳凰	33	0	1	32	33	0	1	3	80.83	4
小 計	1,968	1	28	1,941	1,917	74	50	3.31		116

奈良県（13クラブ）

クラブ名	前月末会員数	入会	退会	12月末会員数	期首会員数	入会累計	退会累計	例会数	出席率%	女性会員数
あすか	45	0	0	45	44	1	0	3	86.58	0
五條	21	0	2	19	22	0	3	3	76.98	2
平城京	10	0	2	8	10	1	3	3	92.59	4
橿原	50	0	1	49	48	2	1	3	83.69	5
奈良	137	0	1	136	134	4	2	4	88.98	8
奈良東	23	0	2	21	21	2	2	3	84.09	2
奈良西	23	0	1	22	21	2	1	3	87.94	2
奈良大宮	65	0	0	65	66	0	1	4	89.09	1
桜井	11	0	0	11	11	0	0	3	72.72	3
大和郡山	41	0	1	40	41	1	2	3	87.24	5
やまとまほろば	23	0	0	23	23	0	0	3	98.41	3
やまと西和	27	0	0	27	27	0	0	2	82.31	3
大和高田	91	0	3	88	90	1	3	4	94.73	5
小 計	567	0	13	554	558	14	18	3.15		43

滋賀県（21クラブ）

クラブ名	前月末会員数	入会	退会	12月末会員数	期首会員数	入会累計	退会累計	例会数	出席率%	女性会員数
びわ湖八幡	70	0	1	69	68	3	2	3	89.39	2
五個荘能登川	32	0	0	32	30	2	0	4	82.38	2
東近江	36	2	2	36	32	8	4	3	72.36	7
彦根	48	1	1	48	49	2	3	3	83.94	5
彦根南	55	0	0	55	53	3	1	3	72.93	0
甲賀	32	0	0	32	30	2	0	3	85.44	3
湖南	41	0	1	40	41	1	2	3	90.47	2
草津	30	1	0	31	32	1	2	3	80.64	2
守山	43	0	0	43	42	1	0	3	90.48	1
長浜	56	0	2	54	56	2	4	4	85.04	0
長浜東	59	0	0	59	58	1	0	3	93.63	0
長浜北	30	0	0	30	29	1	0	3	66.40	4
近江八幡	41	0	0	41	41	1	1	3	96.27	0
大津	116	0	1	115	113	5	3	4	100.00	5
大津中央	21	0	0	21	21	0	0	3	77.46	5
大津東	25	0	0	25	23	2	0	2	94.00	10
大津西	21	0	1	20	17	5	2	2	84.17	1
栗東	61	0	0	61	63	1	3	3	75.33	2
高島	51	0	0	51	49	3	1	4	100.00	1
野洲	32	0	1	31	32	0	1	3	93.62	1
八日市南	45	0	0	45	37	8	0	3	86.05	2
小 計	945	4	10	939	916	52	29	3.10		55

福井県（18クラブ）

クラブ名	前月末会員数	入会	退会	12月末会員数	期首会員数	入会累計	退会累計	例会数	出席率%	女性会員数
福井	131	0	0	131	123	9	1	3	82.55	12
福井あじさい	51	0	0	51	51	2	2	3	55.56	5
福井フェニックス	48	0	1	47	47	2	2	3	84.72	6
福井東	50	0	0	50	43	7	0	4	84.78	9
福井北	107	1	3	105	101	9	5	3	70.90	13
福井南	23	0	0	23	24	0	1	4	67.05	1
福井西	29	0	2	27	28	1	2	2	80.89	3
福井水仙	23	0	0	23	23	0	0	3	59.42	2
勝山	24	0	2	22	22	2	2	4	86.02	3
丸岡	26	0	1	25	27	0	2	4	72.56	1
三国	26	0	6	20	25	1	6	3	70.67	3
大野	42	0	0	42	38	4	0	3	76.32	3
鯖江	35	0	0	35	32	4	1	3	60.49	3
武生	45	0	0	45	43	2	0	3	74.81	4
武生府中	23	0	0	23	23	0	0	4	89.13	0
敦賀	25	1	0	26	26	1	1	4	77.63	1
敦賀西	14	0	0	14	14	0	0	3	83.33	1
若狭	15	0	0	15	15	1	1	3	89.60	0
小 計	737	2	15	724	705	45	26	3.28		70

E クラブ（1 クラブ）

クラブ名	前月末会員数	入会	退会	12月末会員数	期首会員数	入会累計	退会累計	例会数	出席率%	女性会員数
日本ロータリー E クラブ 2650	25	0	0	25	21	5	1	3		8
小 計	25	0	0	25	21	5	1	3		8

合計（95クラブ）

クラブ名	前月末会員数	入会	退会	12月末会員数	期首会員数	入会累計	退会累計	例会数	女性会員数
合 計	4,242	7	66	4,183	4,117	190	124	3.17	292

■表作成にあたって
・会員数に、名誉会員は含まれておりません。
・入退会者数、12月会員数および入退会者累計数は12月末現在です。
・「期首会員数」は、2024 年 6 月末会員数より、7 月 1 日退会者 6 名を引いた数です。
「退会累計」は、7 月 1 日退会者 6 名も含んでおります。

学べる遊べるスポット

9 人道の港　敦賀ムゼウム（福井県敦賀市）

1899年に外国貿易港の指定を受け、国際港として発展してきた敦賀港。1920年代にロシア革命下のシベリアで家族を失ったポーランド孤児が、1940年代にナチスの迫害から逃れるためにリトアニアのカウナス領事代理・杉原千畝が発給した「命のビザ」を携えたユダヤ難民がそれぞれ上陸した、日本で唯一の港です。

「敦賀ムゼウム」はその歴史を伝える資料館です。常設展示は、彼らが敦賀港に上陸した経緯を紹介するエピソード映像（シアター）から始まります。そして、日本赤十字社などが救済に努めたポーランド孤児の日記、「命のビザ」レプリカ、苦難の旅路を経て敦賀にたどり着いた彼らを迎え入れた敦賀の人々の証言や活動の記録などが、写真や史料で展示されています。

公式サイト

映像ライブラリーでは、『100年の絆』（極寒のシベリアから救出され、敦賀にたどり着いたポーランドの子どもたちと日本の絆―）、『遥かなる記憶』（ユダヤ難民がウラジオストクから敦賀までの旅の途中で一人の日本人に託した７枚の顔写真。その裏に書かれたメッセージとは―）などが視聴でき、胸を打ちます。現代も戦禍が絶えません。ここを訪れると、命と平和の尊さが心にそっと差し込んできます。

写真提供：人道の港 敦賀ムゼウム

DATA 〒914-0072　福井県敦賀市金ケ崎町23-1［TEL］0770-37-1035
［開館時間］9:00～17:00（入館は16:30まで）
［休館日］水曜（祝日の場合はその翌日）、年末年始、その他臨時休館あり（公式サイトでご確認ください）

国際ロータリー第 2650 地区　2024 年 12 月　会員の動き

12月入会者一覧

クラブ名	氏名	職業分類
京都西	杉本　陽平	建築
東近江	川上　俊法	理容業
東近江	椋本　　光	建築工事業
彦根	川中　陽輔	証券業
草津	山内　大輔	司法書士
福井北	小田絵里香	温泉旅館
敦賀	奥田　明裕	セメント製造

12月ご逝去会員一覧

クラブ名	氏名
びわ湖八幡	川嶋　正昭
彦根	上西　信昭
福井北	上田　修志
平城京	小川　禎一
大和高田	林田　壽昭

12月退会者一覧

クラブ名	氏名
亀岡	大場　義博
京都	升田　陽子
京都東	濱島　高志
京都東山	鈴木　敏治
京都東山	森田　早苗
京都北東	時田　　猛
京都イブニング	萩原　暢子
京都イブニング	中村　雅彦※
京都北	金井塚敏弘
京都南	松浦　秀樹
京都南	島倉　泰三
京都南	谷口　主嘉
京都南	上田　勝樹
京都モーニング	永井　　孝
京都乙訓	大濱　史朗
京都洛中	松村佳久男

クラブ名	氏名
京都洛北	村田　裕人
京都洛南	若山　俊一
京都洛南	久保　俊英
京都洛東	大山　直樹
京都山城	裏出　　豊
京都山城	北浦　　暁
京都山城	高橋　秀和
京都山城	徳山　淳一
舞鶴	真下　邦彦
宮津	日下　義章
宮津	長本　義浩
宇治鳳凰	浅野　克己
東近江	村井　　彰
東近江	松原　一哲
湖南	増井　敏男
長浜	関谷　松男

クラブ名	氏名
長浜	澤村　正平
大津	加藤まなみ
大津西	今西　利明
野洲	田中　啓嗣
福井フェニックス	古市千津子
福井北	安間　保行
福井北	畑中　　博
福井西	久野　　真
福井西	徳岡美智子
勝山	田村　昌博
勝山	竹内　和順
丸岡	竹吉　　睦
三国	角谷　健一
三国	半澤　政丈
三国	前波　清廣
三国	斉藤　重一

クラブ名	氏名
三国	早﨑　則子
三国	高橋　康秀
五條	柴田　知啓
五條	小笠原泰則
平城京	梅守　康之
橿原	原田　杏子
奈良	溝口シェリー
奈良東	硲　　信康
奈良東	住吉　周子
奈良西	植田　良壽
大和郡山	山下　良久
大和高田	森田　康宏
大和高田	足髙　善徳

※名誉会員へ

（順不同・敬称略）

Rotary District 2650

Kyoto
Shiga
Fukui
Nara

国際ロータリー第2650地区
2024-25年度ガバナー　**中本　勝**
●ガバナー事務所
〒600-8216　京都府京都市下京区東塩小路町614番地　関電不動産京都ビル5階520号室
TEL:075-343-2650／075-353-2650
FAX:075-343-2651　E-mail:gov2024-25@rid2650.gr.jp